

【市長】

本日の案件は、4件でございます。

初めに、「スポーツシティとまこまいプロジェクト オープニングイベントの開催」について、ご説明いたします。

本市では令和8年度、スポーツ都市宣言60周年を記念して、「選ばれるまちづくりプロジェクト：スポーツシティとまこまいプロジェクト・スポとまPJ」と題し、事業を展開してまいります。

そのオープニングイベントとして、5月2日土曜日10時30分からとましんスタジアムにて、北海道日本ハムファイターズ公認応援ソングを制作・歌唱しているHARTY（ハーティー）さんをお呼びして、オープニングイベントを実施いたします。スポーツ都市宣言60周年のスタートを皆様とともに盛り上げていきたいと考えておりますので、市民の皆様のご来場をお待ちしております。

次世代へのスポーツ文化・参画の推進は、市民の健康増進や交流促進につながるほか、青少年の健全育成、地域の活性化、地域の魅力発信など、まちづくりの一旦を担う大きな力を持っているものと考えております。

全国初のスポーツ都市宣言が誇れるものとして、次世代に豊かなスポーツ文化を継承できるよう、事業を展開してまいります。

次に案件2「令和9年度（2027年度）国・道及び関係機関に対する重点要望事項」がまとまりましたので、ご説明いたします。

要望事項につきましては、最重点要望事項として9項目、重点要望事項として37項目の、合計46項目でございます。

このうち、新たに要望事項に加えた項目は1項目、内容を変更した項目は8項目となっております。

また、昨年度の要望事項から、取り下げをした項目は、1項目となっております。

なお、要望事項の中で、より重要と考える要望項目を『最重点要望事項』として、今年度は、昨年度同様、9項目を選定しております。

- 1つ目が「太平洋沿岸における地域の実情に応じた地震・津波対策を推進するための支援の充実」、
- 2つ目が「苫小牧駅周辺再整備への支援」、
- 3つ目が「JR室蘭線及び日高線の維持存続」、
- 4つ目が「JR新千歳空港駅から苫小牧方面へのアクセス向上」、
- 5つ目が「物流効率化に向けた港湾機能の強化」、
- 6つ目が「北海道運輸局苫小牧運輸支局（仮称）の設置」、
- 7つ目が「ゼロカーボンシティの推進に向けた支援の拡充」、
- 8つ目が「道道への昇格整備（苫小牧厚真通及び苫小牧登別通（仮称））」、
- 9つ目が「室蘭児童相談所苫小牧分室への一時保護所機能の設置」でございます。

また、新たに要望事項に加えた項目は、重点要望事項の「河川敷におけるヒグマ対策」でございます。

詳しい内容は、配布資料1をご参照いただきたいと思います。

これらの事項につきましては、今後、様々な機会をとらえて、要望活動を行ってまいります。

次に案件3「苫小牧市若者出会い創出サポート助成金」の開始について、ご説明いたします。

本年4月より、結婚支援事業の一環として、苫小牧市内に居住している未婚者を対象に、IMS認証を受けている民間マッチングアプリのサービス利用料を助成する、「苫小牧市若者出会い創出サポート助成金」を開始いたしました。

導入の背景といたしましては、市民アンケートにおいて、条件を整えば結婚したい」との声が一定数あることから、結婚を望む方を後押しする支援が必要であると考え、本事業の実施に至ったところ

でございます。

本市といたしましては、結婚の意向があるものの出会いの機会がない方に対して、出会いのきっかけづくりの場を創出し、結婚を希望する方が安心して結婚し家庭を築くことができるように支援を行ってまいりたいと考えておりますので、ぜひご活用ください。

助成額や対象要件などの詳しい内容につきましては、配布資料2をご参照いただきたいと思います。

次に案件4「防災行政無線戸別受信機の無償配布」について、ご説明いたします。

昨年、7月及び12月の津波対応におきましては、避難等の情報伝達に課題があったと認識しており、この課題解消を図るため、この度、防災行政無線の戸別受信機について、無償配布の対象を拡大し、希望者に配布することといたしました。

詳細につきましては、担当より説明をさせていただきます。

#### 【危機管理担当部長】

それでは私（危機管理担当部長）からご説明いたします。資料3をご覧ください。

はじめに、無償配布の対象地域につきましては、津波警報の際に避難指示が発令される地域（津波避難エリアⅠ）で、この地域にお住いの世帯、及び事業所を対象としております。

地域の詳細につきましては、国道36号より南側の字樽前、字錦岡、字糸井、小糸井町、有明町、元町、浜町、高砂町、汐見町、元中野町の1丁目と4丁目、港町1丁目、入船町、臨海南通より南側の真砂町、臨海南通より南側及び居住区の字勇払、JR日高本線より南側の字弁天でございます。

配布日及び配布場所は、5月11日（月）が美原町内会館、12日（火）が万代苦小牧店裏駐車場、及びメモリアルホール凜駐車場、13日（水）が第七区総合福祉会館、14日（木）が汐見町総合福祉会館、15日（金）が勇払総合福祉会館で、16日（土）から22日（金）は、市役所2階21会議室においても、配布いたします。

配布時間につきましては、資料をご参照ください。

また、対象地域へチラシを配布するほか、広報とまこまい5月号、市公式LINEなどのSNSでも周知してまいります。

なお、緊急情報は、防災行政無線のほか、防災メール・市公式LINE・Facebook・テレフォンサービス・FM とまこまいでも、同じ情報を受け取ることが可能です。防災ハンドブックなどをご覧のうえ、活用いただければと思います。

説明は、以上でございます。

## 【市長】

なお、昨晚の地震では、本市において、人的・物的な被害は発生しませんでした。現在、北海道・三陸沖に「後発地震注意情報」が発表されております。

市民の皆様におかれましては、今後1週間程度、大きな地震が発生する可能性が高まっていますので、家具の転倒防止や、非常持ち出し品の準備、避難場所や避難経路を確認するなど、日ごろの備えについて、今一度、徹底いただくよう、お願いいたします。

最後に、案件にはございませんが、「市営住宅使用料の算定誤りによる過大徴収について」申し上げます。

本件につきましては、先日、部長以下で記者発表を行っておりますが、改めて私からも、お詫び申し上げます。

入居者の皆様に、ご負担をおかけするとともに、市民の皆様に不信感を抱かせる結果となりましたことを、大変重く受け止めております。

4月20日現在、市で把握している92世帯のうち、89世帯の方に還付に必要な書類をお渡ししております。

引き続き対応を迅速に進めてまいります。

説明は以上でございます。ご質問があれば、お受けいたします。